

# あおがわら

議会だより

第161号

令和3年11月1日

QRコードから議会の情報を  
ご覧ください

大河原町議会



文化祭に向けて  
練習中  
(金ヶ瀬中学校)

令和2年度決算状況	.....	② ③
決算審査特別委員会質疑	.....	④ ⑤
町政への提言	.....	⑥
議案審議(7月・9月会議)	.....	⑯ ⑲
その後どうなったあの提言	.....	㉑
町民の声	.....	㉓

**9月  
会議**

令和2年度

**一般会計** 前年度比  
32.9%増の

**121億3829万6000円**



**新型コロナウイルスの  
影響のため、  
歳入・歳出ともに増**

**財政健全化判断比率の状況**

(単位: %)

区分	令和2年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	—	14.84	20.00
連結実質赤字比率	—	19.84	30.00
実質公債費比率	▲0.3	25.0	35.0
将来負担比率	57.5	350.0	

- 赤字比率等は大河原町は該当しない(赤字なし)
- 実質公債費比率とは町の借入金返済等に充てた大きさを指標化したもの財政負担をみるための比率
- 将来負担比率とは町の財政規模に対する将来負担すべき負債の割合
- 早期健全化基準を超えると財政運営に余裕がないと判断される

## 8会計決算

(単位: 円)

会計名	歳入	(前年度比較)	歳出	(前年度比較)
一般会計	124億6,852万3,000円	28.4%	121億3,829万6,000円	32.9%
後期高齢者医療特別会計	2億8,504万3,000円	4.9%	2億7,822万6,000円	3.6%
国民健康保険特別会計	19億9,582万3,000円	▲9.4%	19億6,174万8,000円	▲9.6%
介護保険特別会計	13億9,404万7,000円	1.9%	13億6,198万円	6.4%
仙南夜間初期急患センター事業特別会計	4,008万2,000円	5.9%	3,551万9,000円	0.1%
地方卸売市場事業特別会計	345万4,000円	7.8%	274万7,000円	6.0%
水道事業企業会計	収益的収支	6億8,449万6,000円	3.7%	6億855万9,000円
	資本的収支	3,000万円	▲57.1%	2億3,417万3,000円
公共下水道事業企業会計	収益的収支	7億4,515万6,000円	昨年度より企業会計導入のため前年度比なし	5億6,445万7,000円
	資本的収支	9億7,457万1,000円		12億2,343万円

## 一般会計

第5回定例会は、9月1日から9月14日までの14日間の会期で開かれた。

今定例会では、令和2年度各種会計決算の認定の他17件の議案を慎重に審査し、すべて認定、可決した。

一般質問では11議員、総括質疑では1議員が発言し、疑問点を問い合わせました。

その他の依存財源[地方譲与税、交付金等]  
1億6231万3000円(1.3%)

町債(借入金)  
13億6610万円(11.0%)

県支出金  
6億7936万7000円  
(5.4%)

**自主財源 31.9%**

町税  
30億1008万2000円  
(24.1%)

国庫支出金  
40億6872万6000円  
(32.6%)

地方交付税  
[自治体の均衡を保つために國から交付される金額]  
16億9093万3000円  
(13.6%)

分担金・負担金  
7589万円(0.6%)  
使用料・手数料  
1億1065万1000円  
(0.9%)

繰入金  
[町の貯金を削除して使う金額]  
1億7445万3000円  
(1.4%)

その他の自主財源  
[繰越金、財産収入、諸収入等]  
6億1081万3000円  
(4.9%)

地方消費税交付金  
[消費税のうち町に配分されるもの]  
5億1919万5000円  
(4.2%)

**依存財源  
68.1%**

**収入**

諸支出金 113万3000円(0.0%)

公債費 4億5171万5000円(3.7%)

災害復旧費 1億6928万7000円(1.4%)

教育費 14億7460万1000円(12.2%)

消防費  
3億2086万1000円(2.6%)

土木費  
8億8296万円(7.3%)

商工費  
4億4529万4000円  
(3.7%)

農林水産業費  
1億2525万7000円  
(1.0%)

労働費  
1510万8000円(0.1%)

衛生費  
12億2122万1000円  
(10.1%)

**121億3829万6000円**

議会費  
1億5万1000円(0.8%)

総務費  
34億3545万7000円  
(28.3%)

民生費  
34億9535万1000円  
(28.8%)

支 出

**町民一人あたり約5万円  
使われました**





## 万一の際、責任の所在は

過失等なければ責任なし



高橋 芳男



**高橋** 避難行動の際、  
支援者が要救助  
者に万が一、ケガ等を  
負わせた場合、責任の  
所在は明確になつてい  
ない。支援行動を行  
う。

ものが善意で成り立つ  
ボランティアなのか、  
法律で規定された従事  
ボランティア保険を明  
確にしておく必要があ  
る。

**高橋** 弱視は8歳まで  
に発見して治療  
しないと視力の回復は  
一生見込めなくなると  
言う。専門的な技術を

**高橋** 副反応が怖くて  
ワクチンを接種  
しない方がいるが、副  
反応が出たときの保障  
についてはあまり知ら  
れていない。ワクチン  
副反応については、主  
にSNS上で様々な噂



いざというときのために保険制度を明確に

子どもを  
弱視から守れ

**町長** 本町の避難支援  
は、住民同士の  
地域における助け合い、  
「共助」の活動であり、  
避難支援者の明確な過  
失や故意の事故等を除  
き、万が一、要救助者  
がケガ等を負う事態が  
起こっても、避難支援  
者や避難支援団体等、  
若しくは町へは責任は  
及ばない。

**町長** 従来から行つて  
いる視力検査方  
法でも視力の異常を充  
分発見できるものであ  
るが、大河原医師団会  
の医師の意見を伺うと  
ともに、すでに活用し  
ている自治体の導入結  
果等を参考にし、今後  
検討する。

**町長** 同封している「予  
防接種についての説明  
書」やワクチン接種後  
に配布している「新型  
コロナワクチンを受け  
た後の注意点」等によ  
り周知を図っている。  
引き続きホームページ  
等を活用し周知に努め  
る。

近年の異常気象によ  
り、今まで想定して  
いなかつたようなゲリ  
ラ豪雨やピンポイント  
による大雨などにより、  
想定外の被害が頻繁に  
起こるようになった。  
また、本町は、町の中  
央部を白石川がながれ  
ており、川の氾濫や水  
害の起こりやすい地域  
とくなっている。土砂崩  
れに関して、距離の  
長い急斜面は無いもの  
の、土砂崩れの起こり

**丸山** 南原町地区に約  
6700万円で  
購入した調整池の土地  
を購入して2年たつが、  
早急に整備する必要が  
ある。計画はどうか。  
**課長** 上下水道整備は考  
えているが整備す  
るには数十億円規模の  
予算が必要になる。今  
後計画的に整備してい  
きたい。

**丸山** 台風19号では、  
避難場所などに通じる  
道路などが冠水してし  
まい、陸の孤島状態に  
なってしまった。道路  
のかさ上げなどの整備  
が必要ではないか。  
**課長** 地域整備道路の周辺の  
消防団員の活動状況も踏まえ、  
検討したい。

**課長** 災害時に活動する  
活動については、  
危険度が高く、専門的  
な知識が必要となるの  
で、消防署や状況によ  
りは訓練しているが、災  
害時の訓練は受けてい  
ないに等しい、危険回  
避の対応が必要ではない  
か。



安心安全のために早急に整備を

## 災害対策

## 一般質問



丸山 勝利



隊の指示のもとに補助  
的な業務に従事するも  
のと理解する。また、  
防災活動の環境整備と  
して、福利厚生や装備  
品の充実を図る。

**丸山** 消防団員は頼り  
にされている、倒木など切つてくれ  
て切る機会もある。チエーンソーは使い慣  
れないとかに結びつく恐れもある。装備も  
依頼され、チエーンソー  
で切る機会もある。  
チエーンソーは使い慣  
れないとかに結びつく  
懸念がある。

**課長** 今後、消防署と、  
さらには議員に  
ご案内いたいた訓練  
内容等も含め、消防長  
と協議したい。

## 調整池の整備を迅速に

大事だがスキルも大事  
だと考えるがどうか。  
消防団員は頼りにされて  
いる、倒木など切つてくれ  
て切る機会もある。チエーンソーは使い慣  
れないとかに結びつく懸念がある。

**課長** さらには議員に  
ご案内いたいた訓練  
内容等も含め、消防長  
と協議したい。



## 伝承の考え方

## 貴重な芸術文化と認識



大沼 忠弘

**大沼** 教育長  
町内小学校の運動会で演舞は行  
われているのか。  
伝承についての考え方。

**教育長** 演舞することを  
通して、町の良  
さを感じたり、郷土を  
愛する心の育成につな  
がったりする、貴重な  
文化芸術のひとつと認  
識。大小学区以外でも、

**教育長** 寺内様のご厚情  
により生まれた  
大切な芸術文化である  
ことを踏まえると、ど  
ういう形で町の意向  
を考え。

**大沼** 塩釜市では地元  
大学等へ行つてはいる学  
生へ無料で地元産の水  
産加工品などを仕送り  
する事業を行つてはいる。  
本町でもオリジナルギ  
フトを送ることはでき



我が地区の小学校も運動会の種目に取り入れてはどうかという思いの方もおられると伺っている。本年度から導入したコミュニティスクールの取り組みひとつとして地域と学校が一体となつて演舞すが、今後、事業者支援など各種支援策を実施していく上での提言と受け止める。

**大沼** 本町の銘菓、名  
産、特産品のオ  
リジナル詰め合わせギ  
フトセットを企画・販  
売することで事業者の  
販売機会の拡大はでき  
ないか。

**町長** 薩摩堰付近の観  
光案内看板1カ所ついては、看板内に  
QRコードを印字し、  
町の観光用HPへ誘導  
を行つてはいる。その他  
については、誘導先となる観光用HPの情報  
整理を行いながら、案  
内看板へのQRコード  
を加えた活用も今後考  
えていく。

現在、国を挙げて行政のデジタル化が推進されている。デジタル化によりサービスの効率化が図られ、「行政手続きのオンライン化」や「ワンストップ・ワンストップ化」で利用者が便利になり、行政の業務効率も良くなれる。デジタル化によるメリットの例として、今回、「コロナショック」下の支援として全国民に特別定額給付金が支給されたが、予算成立

してから支給率が50%に達するまで40日以上かかり、75%を超えるのに約60日を要した。他国でも現金支給が行われたが、デジタル化が進んでいるシンガポールでは予算成立5日後には90%支給を完了した。これだけでも行政のデジタル化のメリットは大きいと考える。今後考えられる問題点について質問する。

**町長** 高齢者のデジタル・デバイド解消についてどのように考えているか。  
**高橋** きめ細やかな対応、工夫をしながら対策を進めます。  
**町長** 本町のデジタル化に向けた口一  
ドマップはどのようになつてあるのか。  
**高橋** 11月まで押印廃止の作業を進めている。証明書のコンビニ交付に向けてマイナンバーカードの普及が進んでいます。

**町長** 特定空き家についての現状は。  
**高橋** 「特定空き家」と認定した空き家は無いが、空き家と判断を上げていく。  
**町長** デジタル化に向けた本町の体制についてはどうか。  
**高橋** 職員によるプロフェクトチームの設置、専門性のある外部人材の活用も検討する。



誰もが恩恵を享受できるデジタル社会に

## 行政のデジタル化

## 一般質問



高橋 豊

**高橋** 空き家に関する補助制度について何があるのか。  
**町長** 現在、本町で実施している補助制度は無い。今後国の動向を見て活用するものがあれば実施する。

**高橋** 不動産事業者協会が2団体あり、盛んに情報発信をしているので、町が空き家の斡旋等することについては考えていない。  
**町長** 空き家バンク事業の本町の考え方。

\*「インターネットやパソコン等の情報通信技術を利用してできる者と利用できない者との間に生じる格差」のことをいう。

## デジタル・デバイド解消はきめ細やかに対応する

# 一般質問

## 新型コロナワクチン



須藤 慎

### 接種完了の見通しは

#### 11月末希望者完了予定

町長	【8月23日現在】	大河原町のワクチン接種率は。
		65歳以上 1回接種 89% 12歳以上 二回接種 53% 12歳以上 一回接種 47%
		5% 9% 1% 5%
須藤	大河原町民がワクチン接種を完了するのは、いつ頃と考えているのか。	53% 9% 1% 5%
町長	11月末までに町内の希望者分が完了する見通し。	53% 9% 1% 5%

須藤 妊婦、受験生、就職活動の学生に対しても優先接種は考えていないのか。

町長 Web予約が始まって、今日(9月14日)で10日目となつて、年齢を問わずに予約が可能となっている。予約人数は。

副町長 10代..600人  
20代..330人  
30代..640人  
40代..800人  
須藤 現在の予約状況について、つながりない等の不具合は生じていないのか。

町長 64歳までの方については、予約が集中しない

約がとれない、電話が多く寄せられた。これまで踏まえ、50歳から64歳までの方について、予約が集中しない

須藤 町内の小中学校のワクチン接種状況は。

町長 種枠で接種を受けた方のうち、

よう、年齢を段階的に区切り予約を行ったところ、順調に予約受付ができている。

須藤 町内の小中学校のワクチン接種状況は。

町長 種枠で接種を受けた方のうち、

接種完了の予定は、9月議会、新型コロナワクチン接種を巡り、11月末までに町内の希望者が完了するとの見通しを示した。町によると、

業を受けられるよう環境整備を進めているとの報道があった。令和2年度にインターネット環境が整つていない世帯にWi-Fiを無償で貸し出すという予算を確保しているが、現在の状況は。

課長によるタブレットの接続設定の確認をしている。また、オンライン学習が全てできるかを確認しているところ。

須藤 教員や保育士等

のワクチン接種状況は。

町長 飲食店の休業等

により影響を受ける関連業者等、様々な業種の事業継続のための支援について、現状に対応した事業者支援を適正かつ早急に行つていく。また、現在、国の地方創世臨時交付金を活用した支援策を検討中であり、内容について精査、調整を行っているところである。

須藤 個別の相談窓口は町健

康推進課。12~15歳の集団接種も9月19日から実施す

る。

須藤 「まん延防止等

重点措置」、「緊急事態宣言」により飲食店への時短(休業)

要請が行われている。

宮城県より飲食店には

予算を確保している

が、現在の状況は。

須藤 Wi-Fi等

によるタブレ

ットの接続設定の確

認をしてい

る。

須藤 オンライン学習が全てで

きるかを確認してい

る。

須藤 在宅勤務

によるタブレ

ットの接続設定の確

認をしてい

る。

須藤 オンライ

ン学習が全てで

きるかを確認してい

る。

須藤 在宅勤務

によるタブレ

ットの接続設定の確

認をしてい

## 再度の調査会を開くべき

報告書にて終了としたい



大沼 常次

町から町総合体育館等の体育施設の運営を委託されているNPO法人「大河原町スポーツ振興アカデミー」の管理職2名による、立場を利用した不正な給与・ボーナスの受給、さらには、管理職には支給されないはずの時間外手当を受給し、併せて、その根拠となる「職員給与規定」を勝

**2管理職577万円不正受給**  
**事務局長を懲戒解雇**  
**理事長も辞任の意向**  
**大河原・NPO 紙与規定改ざん**

河北新報より

理事長から聞き取り調査を行い、調査報告書を議会に提出した。今後の対応は、町長はこの問題に対する認識と町の選定委員会が選定した責任は、町民への説明は、町HPに概要を掲載する。大沼町長は、「指定」を外すまでも及んだ。町からは、このNPO法人に21年度は625万1万円の委託料を支払われている。町では、「臨時調査会」を設置して、当事者の一人である事務局長と手に改ざんした問題。約3年間にわたり不正行為を繰り返し、2名の管理職が不正受給した総額は577万円にも及んだ。

大沼町長は、「指定」を外すまでも及んだ。町からは、このNPO法人に21年度は625万1万円の委託料を支払われている。町では、「臨時調査会」を設置して、当事者の一人である事務局長と手に改ざんした問題。約3年間にわたり不正行為を繰り返し、2名の管理職が不正受給した総額は577万円にも及んだ。

大沼教育長は、NPOに関する問題が指摘されたことは、問題はなかつたと考えている。

大沼副町長は、「不正」という言葉は、内部規定に従わなかつたという意味で、行為が不法や違法だとは確定できなければ使つた。

**佐藤** 本町にはスポーツ振興施設がない。特に大谷・鷺沼地区にも今後持続可能な水田や、耕作放棄地等が目立つてきている。今後、主体的に町はこのような地域の有効利用について取り組むことが求められてくる。

農政課としてどのよう取り組むのか、長期的な展望も含めて見解を伺う。

**町長** 高齢化は全国的な課題であり、農地パトロール・利用意向調査を通して課題解決に取り組む。

**佐藤** 具体的な私有地・荒れ地等の有効利用にも積極的に町が関わらないと環境は悪化整備のように今後の農地・荒れ地等の有効利用には課題が多いことは理解するが、ほ場はどのように今後の農地・荒れ地等の有効利用にも積極的に町が関わらないと環境は悪化する。現在、鷺沼地区

**町長** 第一に今後の施策判断を慎重に行っていく。原町では町内各地で今



新たなスポーツ施設を

## 鷺沼地区

# 一般質問

## 土地有効利用を図れ



佐藤巖

佐藤の課題について提言を続ける。大谷地区の土地有効利用の足

り組んで頂くことを提言するが、町長の判断を図る。

町長は、課題に対する取り組みを作ることが私とあることに照らし合わせ積極的な整備を目指すことを是非とも取り組んで頂くことを提言するが、町長の判断を図る。



# 全員協議会

**町にに対して不正受給問題の究明を求める**

指定管理者「NPO法人大河原町スポーツ振興アカデミー」における責任行為における議会対応について協議した。

7月1日

令和3年8月2日

(再)申入書

大河原町長 審 滉志殿  
大河原町教育委員会  
教育長 鈴木洋殿

大河原町議会印

指定管理者の責任行為における執行部対応について

7月13日に開催された議会全員協議会において、NPO法人大河原町スポーツ振興アカデミーの給与規定改ざんという大きな不正が発覚したことにより、議会として徹底的な調査を申し入れたところ、今後執行部は教育委員会とともに徹底的に調査すると議会に明言した。

7月13日

副町長・教育長等から事件の概要が説明され、町は給与規定の改ざんに関する徹底した調査を行うとした。

7月13日

◆令和3年においては、村田町から大河原町への区域外就学児童生徒数（小・中学生）は5名である。これまで受け入れに要する経費は村田町が負担していたが、令和4年度以降は負担を免除する考えである。

7月13日

◆第2期大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の説明があった。

7月13日

◆村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

9月1日

(1)人権擁護員候補者の推薦についての意見を求められた  
(2)第2期大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の説明があった  
(3)村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

## 委員会活動

### 総務産業常任委員会

調査日 8月17日

#### 調査① クラウドファンディングについて

(地域整備課)



日本初となる白石川右岸河川敷へのMTB（マウンテンバイク）パーク設置構想に基づき、本町初となる「ふるさと納税型のクラウドファンディング」を令和3年8月18日から10月15日までの58日間で300万円を目標額として実施する。寄付額は3000円から10万円の設定となっており、寄付しやすいと考えるが、告知への十分な期間確保を求めた。

#### 調査② 白石川右岸河川敷等整備状況

(地域整備課)

令和3年度の事業予定について、町担当分と県担当分について説明を受けた。県担当分に関して、当初予定から一部令和4年度以降にずれ込む見通しが示された。

### 文教厚生常任委員会

調査日 6月24日

#### 調査事項 新型コロナウイルスワクチン接種進捗状況について

(健康推進課・福祉課)

#### 町内ワクチン接種状況（令和3年6月24日現在）

※町外住民登録者含める

##### ① 医療従事者への接種（県の事業）

接種者数 1323人

（6月上旬に2回目接種完了）

##### ② 高齢者施設等入所者及び従事者への施設内接種

2施設で高齢者、従事者の352人

（6月上旬に2回目接種完了）

##### ③ 高齢者向け個別接種

町内8医療機関で2400人申し込み。

5月10日より順次接種開始。

6月21日の週まで4262回が接種済み。

##### ④ 高齢者向け集団接種

6月24日現在、約3000人申し込み。

7月24日まで4882回接種見込み。

### 大河原町議会ICT推進プロジェクトチーム

調査日 9月15日

#### 議員研修会

本年2月に引き続き第2回目となる「タブレット」

を使用した研修会を、事業者に協力いただき、町から企画財政課職員も出席し開催された。議員改選後の全議員が出席し、議会改革の取り組みの一つである「タブレット」を使用した議会活動を体験を通して共有することができた。2026年までに全国自治体においてもデジタルを活用した行政運用がスタートする。

議会での運用を図ることはもちろん、議員が日常の議員活動で使いこなすことができる、災害時の対応にも活用の幅を広げていく必要を求められている。

今後継続して研修会を行ってとともに、議会規則等の改正を含め協議を続けていく。



◆令和3年においては、村田町から大河原町への区域外就学児童生徒数（小・中学生）は5名である。これまで受け入れに要する経費は村田町が負担していたが、令和4年度以降は負担を免除する考えである。

- (1) 指定管理者の背任行為に対する執行部対応について  
(2) その他の  
◆町が設置した「臨時調査会」で不正受給した管轄職一名とNPO法人理事長から聴取した内容と書類の検査によって得られた概要を教育長が全議員に口頭で説明をした。

- (3) 指定管理者の背任行為に対する執行部対応について  
副町長・教育長等から事件の概要が説明され、町は給与規定の改ざんに関する徹底した調査を行った。

- (4) 総合体育館における指定管理料の適正運用に関する調査報告について  
◆8月20日に開催された全員協議会で、教育長から口頭説明された内容が「調査報告書」にまとめられ報告された。

- (5) 一部事務組合議会の報告について  
① 仙南地域広域行政事務組合議会（佐久間議員）  
② 県後期高齢者医療広域連合議会（万波議員）  
③ 大河原町議会ICT推進プロジェクトチームの進捗状況について  
◆チームの代表（中村議員）から報告があった。

- (6) 大河原町議会ICT推進プロジェクトチームの進捗状況について  
◆8月20日に開催された全員協議会で、教育長から口頭説明された内容が「調査報告書」にまとめられ報告された。

- (7) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて  
◆令和3年においては、村田町から大河原町への区域外就学児童生徒数（小・中学生）は5名である。これまで受け入れに要する経費は村田町が負担していたが、令和4年度以降は負担を免除する考えである。

- (8) 第2期大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の説明があった

- (9) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (10) 人権擁護員候補者の推薦についての意見を求められた

- (11) 第2期大河原町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の説明があった

- (12) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (13) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (14) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (15) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (16) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (17) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (18) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (19) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (20) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (21) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (22) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (23) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (24) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (25) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (26) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (27) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (28) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (29) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (30) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (31) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (32) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (33) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (34) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (35) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (36) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (37) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (38) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (39) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (40) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (41) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (42) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (43) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (44) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (45) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (46) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (47) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (48) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (49) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (50) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (51) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (52) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (53) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (54) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (55) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (56) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (57) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (58) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (59) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (60) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (61) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (62) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (63) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (64) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (65) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (66) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (67) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (68) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (69) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (70) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (71) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (72) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (73) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

- (74) 村田町からの区域外就学児童生徒の扱いについて

ノス、が良い町

季節の移ろいを感じる  
結婚を機に仙台市から大河原町へきました。ちょうど10年になります。

大河原町は、仙南地域の中心都市として、自然豊かでありながら商業施設や企業の誘致など、積極的に地域活性化を行っている町だと思います。春の一目千本桜は、蔵王を背景に広がる青空、白石川に映える薄桃色の桜が美しく絶景ですね。夏には燕、秋の稻刈り、冬には白鳥が飛来し、季節の移り変わりを知させてくれます。

暮らしやすい町  
衣食住を担うお店も多い他、百貨店のサテライト店や映画館、ボウリング場、免許センターもあり、大抵のこ



## 12月議会のお知らせ

招集日 12月1日(水)

再開日 12月7日(火)

詳細は議会事務局まで ☎(0224)53-2800

てました。また、大河原町独自の学力テストもあり、その結果を見て早期に苦手を克服することができます。とても素晴らしいことだと思います。

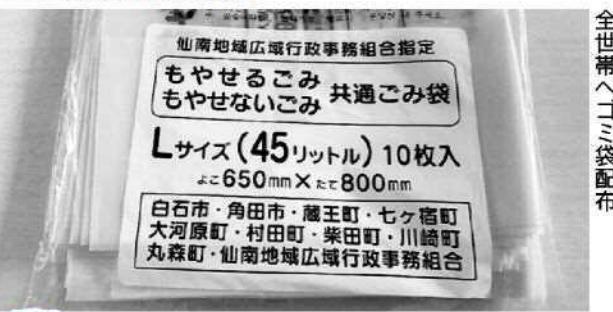
未来を担う子ども達が、自然豊かな大河原町で勉学に励み、健やかに成長していくことをがとても楽しみです。

## 追跡レポート

# その後どうなったあの提言

議員が行う提言は、町政にどのように反映されているのでしょうか。これまでの質問の中から、その後の過程について調査・追跡しました。

## 新型コロナウイルス対策支援



提 言

これまで新型コロナウイルス対策を求めて支援が行われてきた。今後も適切な支援を望み継続して提言を行っていく。



## 議員の提言(一般質問)

令和2年 3月 令和3年3月  
令和2年 6月 令和3年6月  
令和2年 9月 令和3年9月  
令和2年12月

## 令和2年度に町が単独で行った主な新型コロナウイルス対策支援(一部抜粋)

事 業 名	対 象	地方創生 臨時交付金 活用事業	担当課
事業継続支援給付金交付事業(1事業所10万円)	事 業 所	○	商工観光課
事業継続支援利子補給事業(中小企業振興資金利子補助事業)	事 業 所	○	商工観光課
学校休業による「食」の支援事業(要保護・準要保護児童生徒1人QUOカード5千円分)	町 民	○	教育総務課
介護及び障がい者(児)サービス福祉施設感染拡大防止支援(1事業所10万円給付)※1回目	事 業 所	○	福 祉 課
公的空間安全・安心確保事業(小中学校・保育施設などへサーマルカメラを設置)	小中学校等	○	総 務 課
協働のまちづくり臨時交付事業(行政区の感染拡大防止事業に対する交付金)	行 政 区	○	総 務 課
町民生活応援商品券配布事業(全世帯に1万円の商品券配布)	町 民	○	商工観光課
医療機関支援給付金交付事業(医院30万円 保険薬局20万円)※1回目	事 業 所	○	健康推進課
事業持続支援補助金交付事業(商工会事業への補助:おおがわら応援券【4割増商品券】発行事業)	事 業 所	○	商工観光課
GIGAスクール構想支援事業(児童生徒用学習用タブレット端末を配備)	小中学校	○	教育総務課
学校給食費減額事業(1学期分無償)	町 民	○	教育総務課
水道基本料金减免事業(令和2年7・8月分)	町 民		上下水道課
児童福祉関係施設設備蓄体制確保事業(保育所・児童館用マスク等衛生用品を配備)	保育施設	○	子ども家庭課
外出自粛等生活支援事業(全世帯へ指定ごみ袋【もやせるごみL】10枚入り1セット配布)	町 民	○	町民生活課
ICT学習のための教育環境整備事業(デジタル教科書・タブレットドリルを導入)	小中学校	○	教育総務課
家庭学習のための通信機器整備事業(Wi-Fiルーターを配備)	小中学校	○	教育総務課
遠隔・オンライン学習の環境整備事業(教師用遠隔操作用タブレットを導入)	小中学校	○	教育総務課
学校施設内給水設備感染防止対策事業(小中学校の水道蛇口をレバー式に改修)	小中学校	○	教育総務課
障がい者支援特別給付金給付事業(重度心身障がい者等1人1万円)	町 民	○	福 祉 課
学校給食費減額事業(アレルギー児童生徒1人1万円)	町 民		教育総務課
飲食店等営業継続支援臨時給付事業(1事業所20万円給付)※第1弾での休業協力金・事業継続支援給付金の対象者	事 業 所	○	商工観光課
介護及び障がい者(児)サービス福祉施設感染拡大防止支援(1事業所10万円給付)※2回目	事 業 所	○	福 祉 課
医療機関支援給付金交付事業(医院30万円 保険薬局20万円)※2回目	事 業 所	○	健康推進課

# こんな町に住みたいたいな



大河原南小学校  
大野 瑞空さん



大河原南小学校  
樋口 心結さん

ぼくは、ポイ捨てのないきれいな町に住みたいと思います。

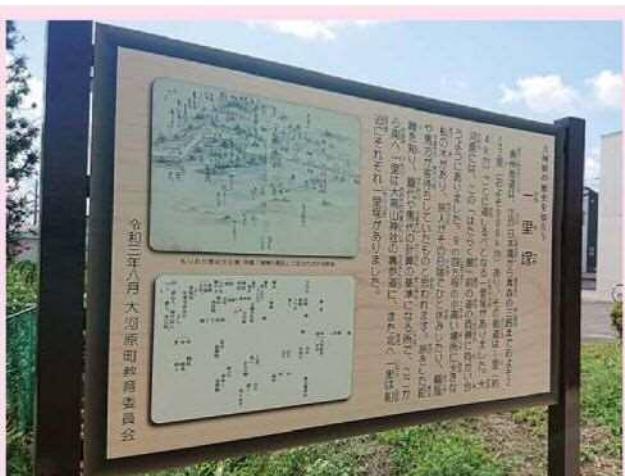
大河原町は、一目千本桜などのきれいな物やおいしい食べ物がありますが、用水路などにゴミが浮いている時があります。

そのため、ボランティアに参加したり、自分でゴミを集めたりするといつもみんながするところです。また、それを、みんながすることできれいになります。

ぼくは、そういうゴミのないきれいな町に住みたいです。



今回の表紙は



町シルバー人材センターが入る「はたらく館」の入り口近くに、今年8月に大河原町教育委員会が、大里塚があつた場所に看板を設置しました。もりおか歴史文化館所蔵の『増補行程記』に記された大河原宿の図などで詳しく説明されています。また、昨年6月には、大河原小学校東側入口近くに代官所跡と御仮屋跡があつたことを説明する看板も設置されています。一度訪れてみて、大河原町の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

今回の表紙は金ヶ瀬中学校です。生徒たちは文化祭の準備に追われていました。学年に関係なく皆で協力し合う姿が印象的で、温かい雰囲気の学校だと思いました。

いよいよ吹奏楽部の3年生は、最後の発表になります。今年の7月の大会では銀賞で、惜しくも県大会出場を逃してしまいました。この文化祭は3年生の親御さんも見に来ます。最後の演奏は自分たちにとって最高の演奏を披露してください。皆さんのが3年間の努力に心から金賞を贈りたいと思います。

(佐藤 晓史)

# 街かどアートプロジェクト

## 一里塚跡

大河原町南海道下にある大河原

編集発行責任者	議長 岡崎 隆
議会広報常任委員	
委員長	万波 孝子
副委員長	佐久間克明
委員員長	丸山 勝利
委員員長	佐藤 中村
委員員長	大沼 勝利
常務委員	佐藤 晓史

新型コロナウイルス感染症のまん延により、緊急事態宣言とまん延防止等重点措置が繰り返し発せられ、国全体が、疲弊している昨今。そんなことは全く関係無いように季節は移り代わろうとしています。芋煮会の季節ですが、今年はどうしますか。芋煮会の季節でも多いことでしよう。正しいマスクの着用、黙食、手洗い消毒をしてリフレッシュしてみましょう。

(中村 淳)

## 編集後記